

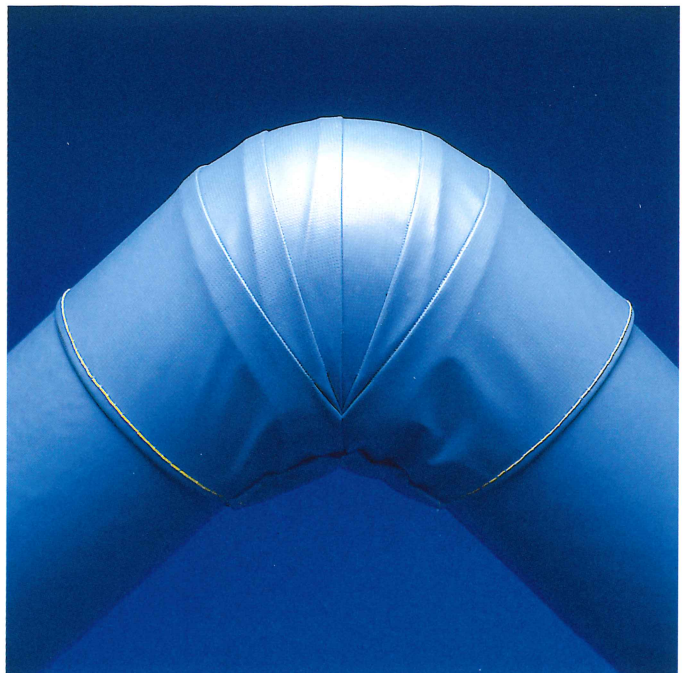
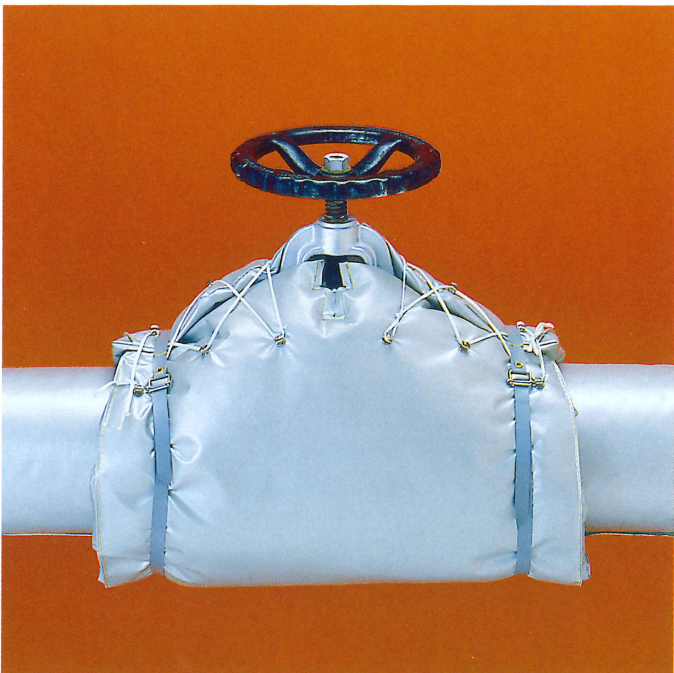
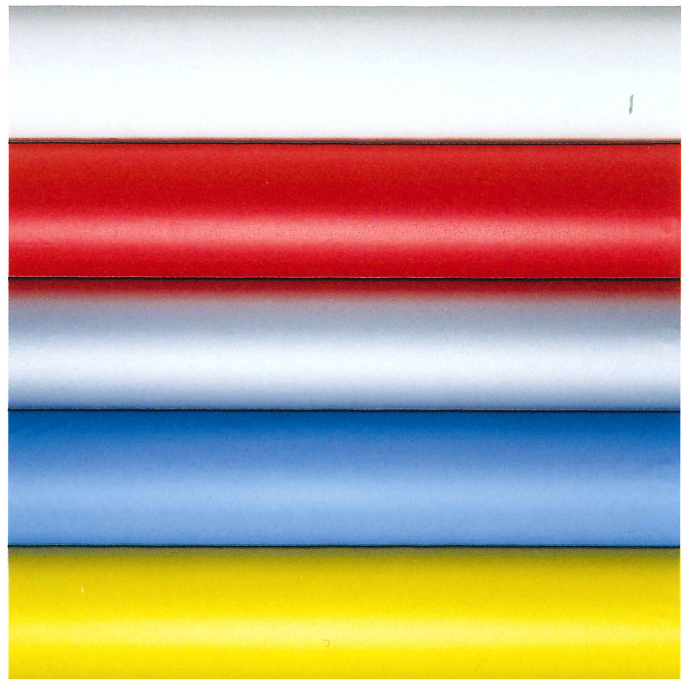


省エネ・省資源のワンタッチ保温材

実用新案 第 1677340 / 商標登録 第 4421337号

サーモマツト[®]

コートカバー



URL <http://www.thermomat.co.jp>

サーモマット®

従来の保温材は、工事施工後の改造やメンテナンス等の時は、必ず解体し再施工をしなければなりません。サーモマットはこのムダを極力少なくするために保温材と外装材を一体化し、簡単に取付・解体・再取付を可能にした経済的な省エネ・省資源タイプの保温材です。

サーモマットの特長

① 全天候型です。

従来のアスベスト布団製保温材と異なり、シリコンコーティンググラスクロスや化学繊維クロスを基布としていますので、“耐水・耐熱・耐油・耐薬品性”に強い全天候型保温材です。

② 着脱自在のセットフリー

鍵ホック・ボタン・マジックテープ等で取り付けるため、どなたでも取り付けや取りはずしが簡単にでき、しかも再使用ができます。

また、用途に応じて取り付け方法が工夫してありますので着脱にさいしての特別な技術は全く不要です。

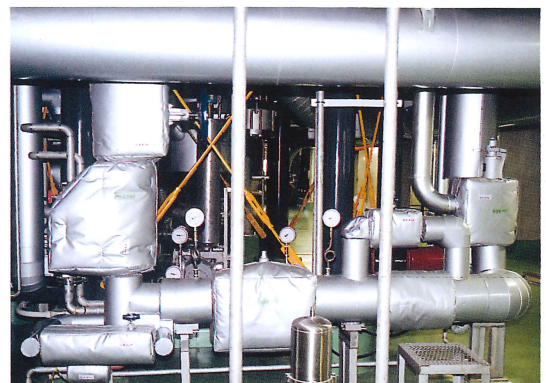
③ 美しく経済的です。

外観はシリコンのライトグレーまたはシルバーの他にも低温用には多彩な色分けができます。

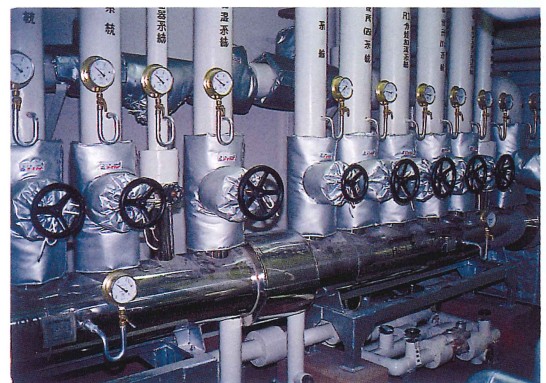
そのうえエネルギーの放散が極めて少ない保温材ですので大変経済的です。

④ 清潔です。

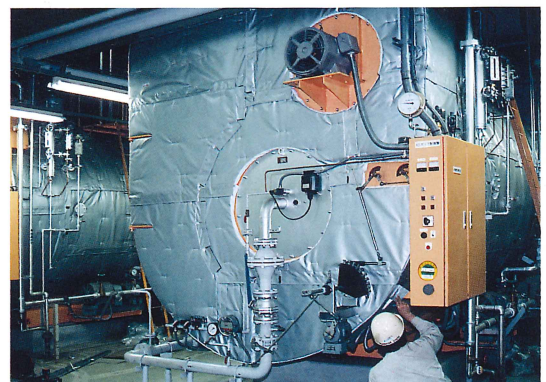
着脱時にゴミやホコリ等が全く出ませんので環境保全に厳しい精密機械工場・食品工場・病院等に最適の保温材です。



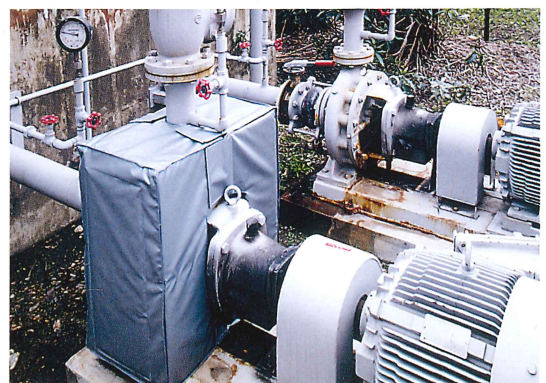
■ 各種バルブ類



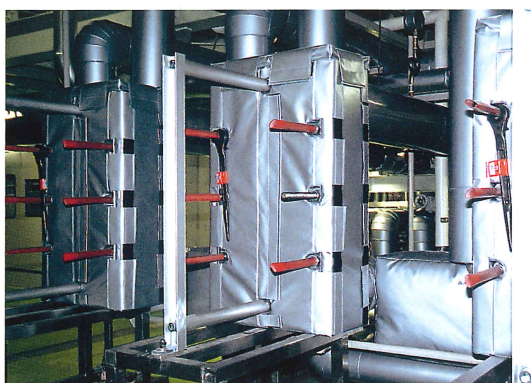
■ エリ巻型玉型弁



■ ボイラー本体



■ ポンプ



■ プレート式熱交換器

仕 様

● 内・外装材

- 低温用 N-タイプ 『化学繊維ターポリンシート』 【安全使用温度/80℃】
ナイロン、ポリエステル、ビニロン系等をベースに樹脂加工された強靱なシートです。
- 中温用 E-タイプ 『シリコンコーティングガラスシート』 【安全使用温度/200℃~210℃】
S-タイプ ガラスクロスにシリコンをコーティングしたシートで飽和蒸気域でのマット基布として最も多用されているシートです。
- K-タイプ シリコン系で250℃対応シートです。 【安全使用温度/250℃】
- T-タイプ 『テフロン含浸ガラスシート』 【安全使用温度/260℃】
ガラスクロスにフッ化エチレン樹脂を含浸焼成した製品です。
- 高温用 H-タイプ 『断熱ガラスシート』 【安全使用温度/500℃】
石綿代替用に開発されたガラスシートで白色高温用ですが、屋外には適しません。
- D-タイプ 『シリカガラスシート』 【安全使用温度/1000℃】
高温域用96%以上の高珪酸ガラスクロスで、国産・輸入品等各種使用いたしております。

● 充 填 材

- 低温用 70℃程度まではポリエチレンフォームを使用、125℃まではエアロフレックスを使用します。
- 中温用 250℃程度まではグラスウールJIS-2号 24kg/m³~32kg/m³を主に使用します。
600℃程度まではロックウールを使用します。
- 高温用 600℃~1000℃にはアルミナ、ムライト、シリカ等の高純度セラミックウールを使用します。

● 縫 合 材

- 低温用 ターポリンシートを高周波ウェルダ加工並びにミシン加工と併用。ポリエステルヤーン、コーネックスヤーンを使用します。
- 中温用 コーネックスヤーン、テフロン加工のガラスヤーンで加工。
- 高温用 シリカヤーンで縫合製作いたします。

● 特注品もご用命ください。

サーモマットはフランジ、バルブ類用だけでなく減圧弁、三方弁、アングル弁、ゲート弁、流量計、電磁弁、ストレーナー、コントロール弁等あらゆる用途に応じた製品を製作しております。

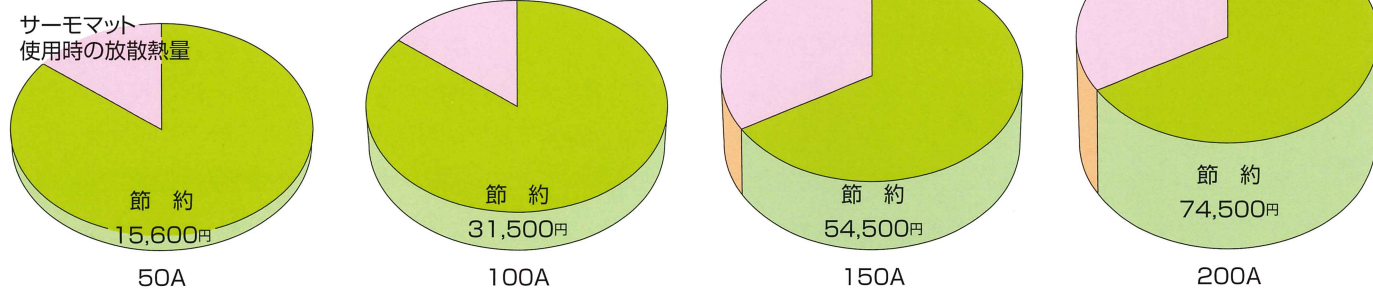
サーモマットの経済性

フランジ、バルブ類等からの熱放散は一見大した量でないと思われがちですが実際は非常に大きな放散熱量でありプラント設計のときは、この部分からの放散熱量の抑制が大きなポイントとなっています。たとえば・・・

サーモマット使用時の放散熱量節約表(玉形弁)

使用エネルギー価格1000Kcal=5円とする。

7,200時間/年間 ※サーモマット未使用の時を100とする。



※ サーモマットの熱計算書資料はご請求下さればお送りいたします。

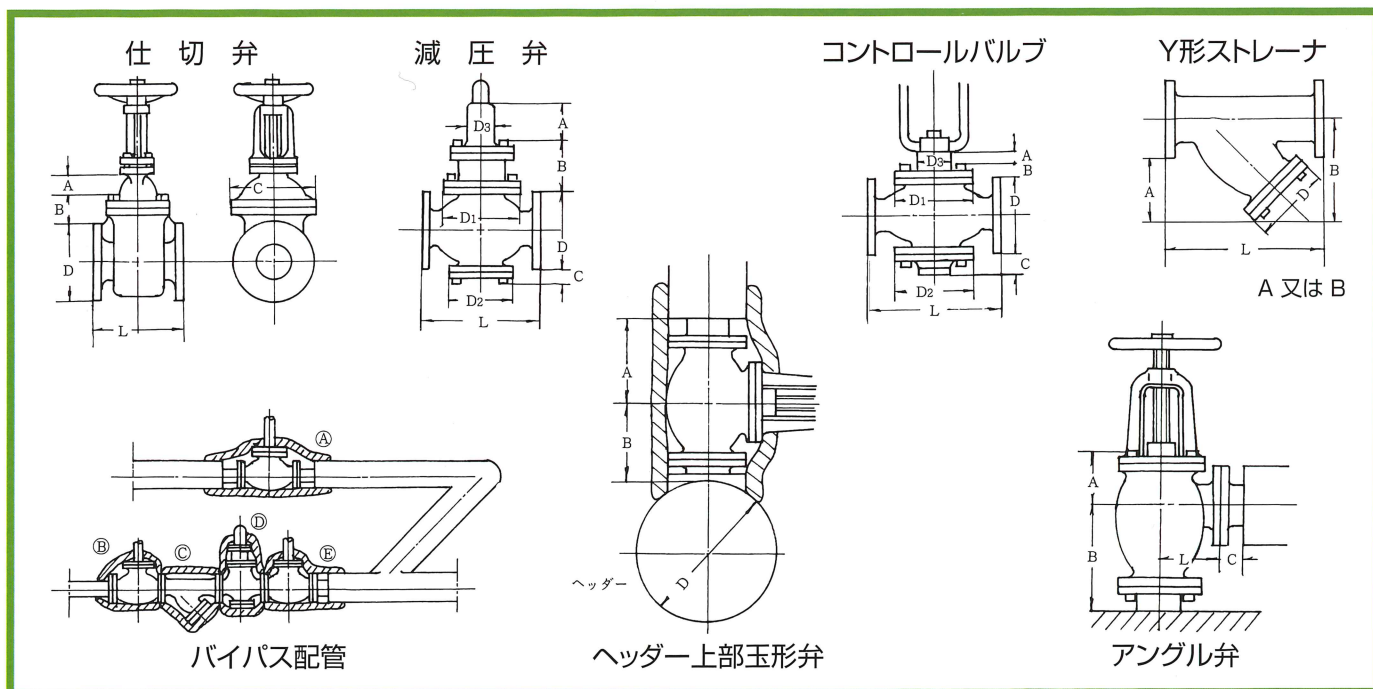
サーモマットの採寸について

玉形弁とフランジに就いては、スタンダードとして両側の配管保温の上から取り付けられる様に作成してあります。玉形弁以外の弁類はメーカーが各々独自の形状ですので、寸法入りカタログコピーまたは実採寸でお知らせください。両側の(または片側)の配管に保温(あり)(なし)を必ずご記入ください。下図のA・B・・・の箇所寸法をお願い致します。カタログコピー又、採寸ない場合、例えば10kg/cm²○○○製作所の減圧弁とだけでなく形式番号もお願い致します。内部温度、屋内、屋外、保温厚もご指定ください。バイパス配管では④の様に単独バルブでないとスタンダードは使用できません。

蒸気(給水)ヘッダーのバルブは必ずバルブセンターからヘッダー上部までの長さを記入ください。

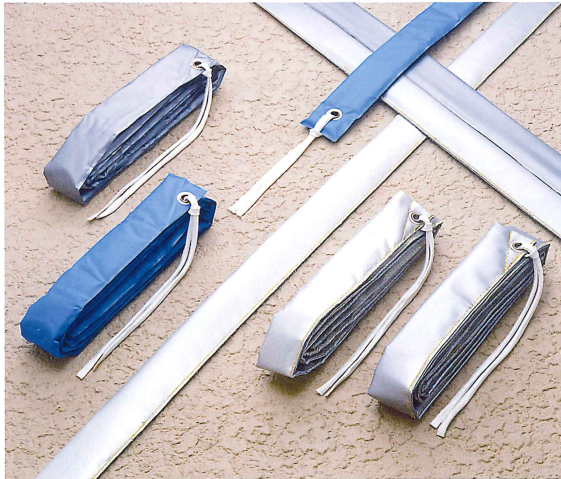
なお計器、タンク類、ブロワーその他機器類は製作寸法入り図面のコピーをお知らせ頂ければ、サーモマットの製作は可能です。

但しポンプはカタログ寸法図では製作できません。



巻きつけるだけのサーモマット **サーモベルト**

トレース配管、計装配管、計装機器その他、仮設配管、火傷防止、凍結防止、メンテナンス時の応急保温等使い方は自由自在、ただ巻きつけるだけですぐに使えます。



(A) 低温用はポリエステルターポリン塩ビシートを外装とし、5~25mm厚のグラスウールを中綿に使用しております。

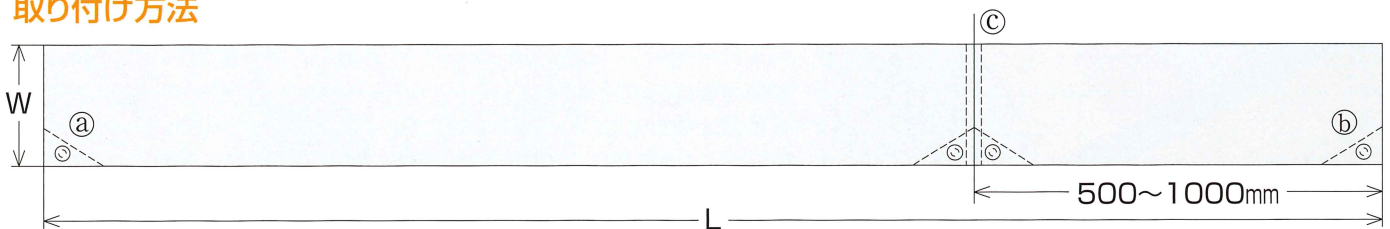
◆ カラー ◆ シルバー・ホワイト・ブルー・イエロー・レッド・グリーン・オレンジ

(B) 中温用はシリコンコーティンググラスシートを外装とし、5~25mm厚のグラスウールを中綿に使用しております。

◆ カラー ◆ シルバーグレー

○ その他温度条件等により外装材、中綿の種類、厚さ、長さ等ご要望次第各種製作いたします。

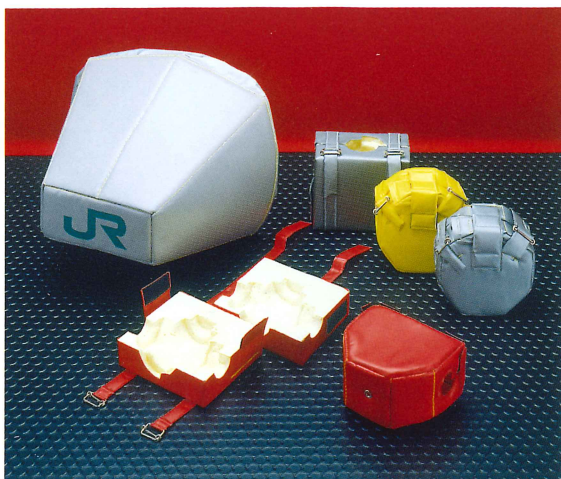
取り付け方法



①についているガラス紐で保温開始場所にしっかりと固定し、後は螺旋状に巻きつけていだけで、長さが短い場合は②のガラス紐と次のサーモベルトの①を継いで、そのまま巻き続けていき、最後に③の紐で縛って完了です。尚、右端から適当な箇所にカットライン④の設定もお受けいたしますので、長過ぎた時には、ハサミ等でカットしてご使用出来ます。

標準寸法 : W … 50mm 75mm 100mm
L … 2000mm 3000mm 5000mm

新鋭高周波ウェルダ機導入



耐熱用サーモマットにはガラスクロス類が主体となるため、各種縫糸によるミシン加工にて製作しておりますが、低温用には化学繊維でのサーモマットの需要が増大し、特にターポリン生地には気密防水性がありその特性を生かすため、またコスト低減のためにも高周波ウェルダ機を導入しミシン加工と併用しながら製品の高品質化を計っております。

商標登録証 第5679138号
温水・蒸気配管用

モールドコートカバー



配管用ワンタッチ保温材として、配管用サーモマット及び、グラスコートカバー類(タフコート・ビニコート・アルミコート)をご利用いただいておりますが、最近のハイテク産業や食品産業では、極端にチリ・ゴミの排除を要望されるにいたり、従来の配管用サーモマットでは整形度及び保温材の密度等に若干難点が生じ、又グラスコートカバー類では着脱時に内面からの繊維チリが発生いたします。それらの欠点を解決するため多年の縫製ノウハウの蓄積により、保温筒内面にも生地被覆をし、モールドコートカバーと致しました。

クリーンルーム用には、ミシン目に目止め処理を施し、着脱時のチリの飛散を極端に抑えることが出来る外観も美しい保温材です。

		屋 内								用									
保 温 材	性 能	グラスウール保温筒								ロックウール保温筒									
		JIS-A9505/最高使用温度300℃/λ=0.027+0.00014θ								JIS-A9505/最高使用温度450℃/λ=0.027+0.00014θ									
外 装		シリコンコーティンググラスクロス								←									
縫 糸		アラミド繊維								アラミド繊維又はガラスヤーン									
安全使用温度		210℃								210℃~450℃									
カ ラ	ー	シルバー	アイボリー	ホワイト	ブルー	イエロー	レッド	グリーン	オレンジ	ブラック	シルバー	アイボリー	ホワイト	ブルー	イエロー	レッド	グリーン	オレンジ	ブラック
		★									★								

商標登録証 第5679139号
各コートカバー専用(実用新案No. 1677340)

エルキャップ



各種コートカバーのエルボ用カバーで、各々の外装材に合わせて加工しており、取り付けは配管のエルボ部に保温材を取り付け、その上からエルキャップをかぶせマジックテープ部を重ねれば仕上りです。

※ 尚、従来のビニコートカバー及びビニキャップの製作も承っております。

コートカバー・エルキャップの取付要領

③ チーズ部分はカッターナイフでコートカバーを合わせながら「エッジ」部迄の様に取付けます。合わせ目にはシリコンコーティングをします。

簡易エルボカバー ビジカバー

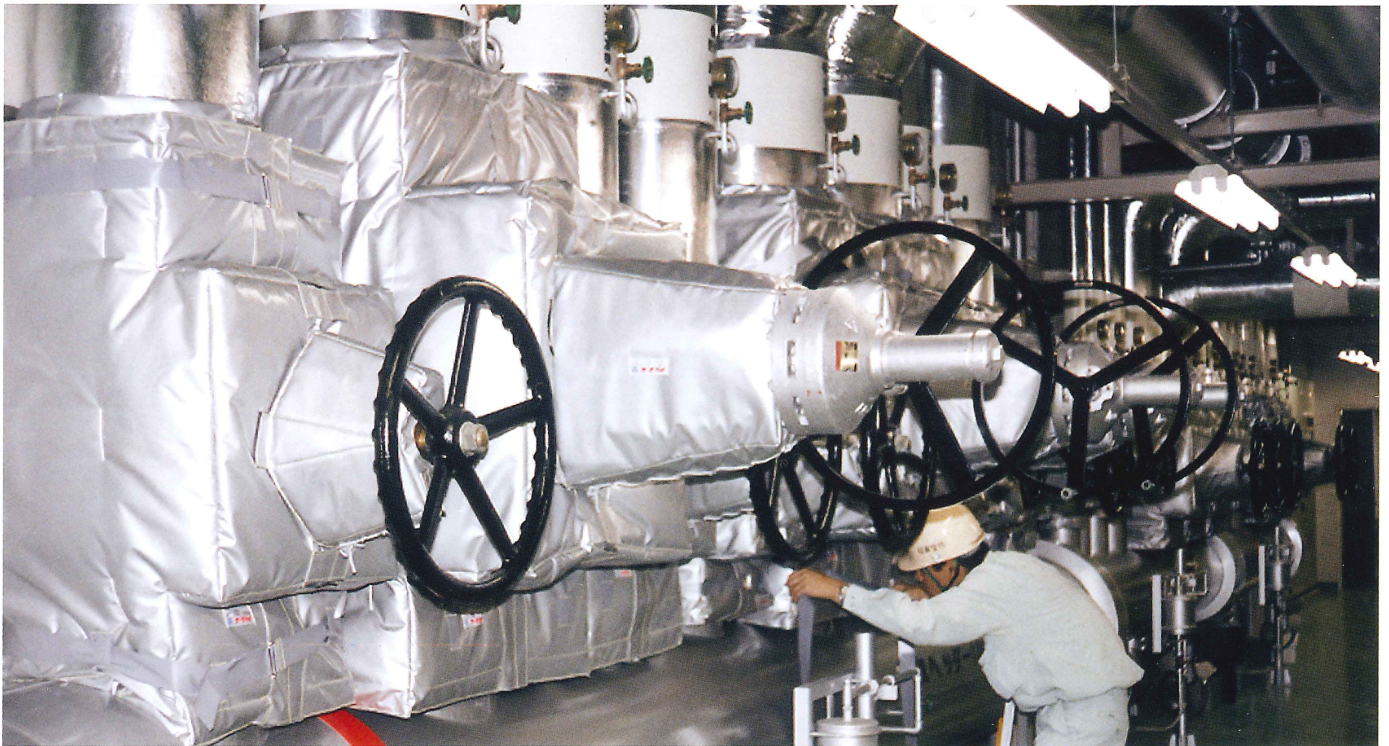


配管用コートカバーのエルボにはエルキャップをご利用いただいておりますが、小口径(4B以下)用で、施工場所によっては更に安価で取付け簡単な『ビジカバー』をご提供いたします。配管用コートカバーを45°に切断し、90°に双方を合わせ、その上から『ビジカバー』を被せてマジックテープで取り付ける方式で、中綿も必要なくスピーディーに施工できる製品です。



▲ 長野市 北信総合病院(スタンダード型)

大阪市都島区 大阪市立総合医療センター(ボックス型) ▼



※ご 注 意

- ◆ 蒸気洩れで直接サーモマットに蒸気が当たりますとガラス繊維が石で叩いた状態となり粉々になって穴が開きます。蒸気洩れを修理の上サーモマットをお取り付けください。
- ◆ 低温用フランジ・バルブ用サーモマットは、0℃以下の場合には、サーモマットと被保冷体との空隙個所において、霜付や水結現象等が起こりますのであらかじめご諒承ください。

製造・発売元

極東整熱株式会社

本社・工場 〒536-0001 大阪市城東区古市2丁目2番26号
TEL.06-6939-7127(代) / FAX.06-6933-6501
E-mail : kyokuto@thermomat.co.jp



安全に関するご注意

カタログ掲載の製品は、用途や使用される場所が限定されたり、専門業者による工事を必要とするものがありますので、ご使用前に、販売店、または施工店にご相談の上、正しくお使い下さい。内容についてのお問い合わせは当社にご確認下さい。